

## 第2回 学校運営協議会

紀北支援学校



令和4年9月14日(水)、紀北支援学校で第2回の学校運営協議会が開催されました。学校運営協議会当日の参加者は、委員9名と学校職員6名のフルメンバーでした。今回は、コロナ禍での学校の取組が話題となりました。キャリア教育について、地域交流について、高等部作業班の今年度の取組について等、協議が行われました。高等部作業班では、生産が間に合わない班がある一方、受注が減少する部門が出てきていて、委員さんにも相談させていただきました。また、昨年度の協議会で新しい製品のアイデアは誰の意見かと問われたときに、自分たちと答えられなかった生徒たちが製品開発の話し合いを始めているという報告もあり、チャレンジは続いていることを再確認できました。

### 協議の様子



第1回協議会で質問があったのが本校の『キャリア教育全体計画』。「児童生徒が自尊心を高め、生涯にわたって心豊かな人生を送っていくために」、昨年度改訂を行ったものです。本校教員の願いや大切にしたいことが詰まったものです。委員の皆さんにもじっくり見ていただき意見をいただきました。



### 委員からの意見や感想から

早い段階で企業見学、出前授業、ミニ体験をとり入れたいのなら、民間企業を使ってほしい。

注文が減っている製品があるなら、チラシを作成し宣伝することも大切。必要としているところもあるかも。

「キャリア教育全体計画」は保護者とも共有してほしい。具体的にどのように使っていくの？

めだかや野菜など生き物を扱っているのに、作業時間だけで対応できるの？

指導する教員も入れ替わっていく中で、教師像や指導力は変わらず向き合えているのか？

### 作業班の新しい取組

- 課題の設定や支援具など個に合った作業内容の工夫  
Keyword: 生徒同士、分業、これやってみよう!、個に応じた作業、先輩から後輩へ
- 生徒たちによる新しい製品の開発  
Keyword: 話し合い、生徒の声、お客様の声
- 販売継続に向けた取組  
Keyword: 地域の皆様の協力